

音が鳴るね

対象児:ばら組 1歳児

作成者:井川愛莉

作成日:2023年2月21日

- ねらい・自然物に触れてイメージを膨らませながら自由に遊ぶ。
- ・保育者や友達と音楽に合わせて楽器を鳴らすことを楽しむ。



どんぐり入れて振ると音が鳴るね♪



ガチャガチャにどんぐり入れてみたよ



どんなマラカスができるかな？



座って演奏してみるよ！

○保育の振り返り○

ばら組では11月頃からどんぐりに触れて遊んでいました。(自然との関わり)最初はどんぐりを見て不思議そうに見ていた子、振って音が鳴るか確かめる子、転がしてみよう子など様々な反応が見られました。一人の子どもがガチャガチャの容器にどんぐりをいれて遊び始めると、その姿をみた他の子ども達も空き箱やおもちゃの鍋にいれて音を鳴らして遊び始めました。(思考力の芽生え)その姿からミニ発表会に繋げられたらと思い、小さな空きペットボトルにどんぐりをいれて気に入ったシールを貼り、一人ひとりオリジナルのマラカス作りをしました。「こうやったら音が鳴るんよ」と一人の子が振って音を鳴らすと、みんなで“まめまき”や“アンパンマン”など季節の歌や好きな歌を歌いながら手作りマラカスを演奏し、音を鳴らすことを楽しむ姿が見られました。(豊かな感性と表現)ミニ発表会に向けての取り組みでは当日使用する楽器を持つと、音を鳴らすことに慣れている子ども達は「たくさん振った方が音が大きい」と子ども達同士で言葉でやり取りしながら楽器を鳴らし、音を鳴らすことを楽しんでおり、室内で自由に遊んでいる時にも「楽器遊びしよう!」と子ども達の方からリクエストをしてくれます。

ミニ発表会ではいつもと違う環境の中で子ども達は緊張するかもしれませんが、温かい雰囲気の中で子ども達が自信をもって演奏したり楽しんだりする姿を見守っていただけると嬉しいです。ミニ発表会で楽器遊びは終わりではなく、これからも日常生活の保育の中で自然の音や身近な音などを子ども達と一緒に感じていき、音遊びなどを楽しんでいきたいなと思います。